

リサイクル出来ないものの混入にご注意下さい！

九月七日付の朝日新聞に某化粧品会社の広告が折り込まれました。B4見開きで、開くとサンプルのサンプルが付いているというものです。(下の写真) 紙ではないので、製紙原料にはならないのはもちろんなのですが、そのまま混入して、袋が破れて中身のサンプルが出てしまった場合、再生紙製品に臭いが付いてしまうという重大な影響を及ぼすこととなります。このため、現場では、バラで荷下ろしをした時に選別し、プレス機に投入する際にさらに選別

三栄です

こんにちは いつもお世話になっております

第20号

発行元

株式会社 三栄サービス

東村山市 久米川町 1-16-5



右下にサンプルが付いている

●●古新聞を出すときの注意●●

①新聞整理袋には、新聞と折り込みのチラシ以外は入れないで下さい。(※新聞整理袋を使わず、ひもで十文字に縛って出していただく与其他紙類や禁制品の混入の恐れが少なく、ベストです。)

②雨の日に配達される新聞のビニールは、外してから出して下さい



③チラシに付属するサンプルや付録などは取り外して下さい。

④新聞整理袋には出物(紙以外の混入物)が混入しやすいので気を付けて下さい。(※例えば、乾かしていた靴、とりあえず置いた野菜、重しに使った漬物石などが実際出ました。旅行中に隠しておいたへそくりをそのまま出してしまった人もいたようです。)

をするとという二段階に選別を強化し対応しているところと、サンプルを取り外して頂いている方も多いたのですが、それでも一〇枚に三〜四枚はサンプルが付いたまま新聞に混ざっているのが現状です。もし、このチラシを資

源に出される場合は、お手数ですが、サンプルを取り外して出して頂きますよう、切にお願い申し上げます。

こうしたサンプルや付録によるトラブルは、これまで、少年週刊誌にアイロンプリント紙や臭いつき写真の付録などがありました。その度にメーカーから指導が入り、現場での選別の徹底と市民の皆様へのPR活動に追われます。

出版元にとっては、広告宣伝効果や読者サービスの一環でやっていることなのかもしれませんが、円滑なリサイクルの阻害要因になっていくことは間違いありません。業界団体を通して新聞・出版業界に要請を行ってまいりたいと思っておりますが、市民の皆様のご協力も不可欠でございます。今後とも、何卒分別の徹底へのご理解とご協力を頂きますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

○紺野常務が関東資源回収組合連合会青年部長に

去る八月二〇日の総会において、当社紺野常務が、関東資源回収組合連合会(関東一都六県の資源回収組合を束ねる連合会組織)の青年部長に承認されました。東京都資源回収事業協同組合での青年部長の経験を活かし、一所懸命務めさせて頂く所存です。また、当社としても、資源回収業界の次世代のリーダーングカンプानीとして、お客様と手を取り合って持続可能な資源循環型社会形成を目指して努力して参りたいと考えておりますので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



総会での就任あいさつ